

## 銘柄分析レポート：いぶし銀ファンド（2023年版）

### 1 はじめに

私が勝手に「いぶし銀ファンド」と呼んでいる株式投信があります。苦瓜達郎氏の運用している大和住銀日本小型株ファンドです。

直近1年間のパフォーマンスは14.2%となり、参考指数である東証スタンダード市場指数の13.4%を上回りました。

苦瓜氏は6月12日付の運用報告書にて、次のように述べています。ファンドの組入銘柄に関して、相当な自信を持っているように受け取れるコメントです。

ここ数年間の値動きを見ると、日本の小型割安株は他の株式に比べてもっとも出遅れており、きわめて割安な水準にあります。

大型株一辺倒の相場が一巡すれば、相対的な割安さが注目され、遅れて上昇する可能性が高いと考えています。

今回の銘柄分析レポートでは、この「いぶし銀ファンド」の投資銘柄の中から2銘柄を取り上げます。

#### ★大和住銀日本小型株ファンド 当期中の基準価格と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参考指数) 東証スタンダード市場指数 (配当込み)		株 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %	指数	騰 落 率 %	
(期 首) 2022年6月10日	19,796	—	984.18	—	94.4
6月末	19,514	△ 1.4	970.25	△ 1.4	94.5
7月末	20,062	1.3	991.56	0.7	94.8
8月末	20,448	3.3	1,015.20	3.2	94.5
9月末	19,848	0.3	972.41	△ 1.2	87.7
10月末	20,160	1.8	1,001.28	1.7	89.8
11月末	20,463	3.4	1,023.66	4.0	89.3
12月末	19,827	0.2	1,005.10	2.1	89.5
2023年1月末	20,603	4.1	1,036.71	5.3	89.8
2月末	21,573	9.0	1,067.73	8.5	91.8
3月末	22,189	12.1	1,076.15	9.3	89.0
4月末	22,373	13.0	1,086.05	10.4	88.7
5月末	21,967	11.0	1,089.97	10.7	88.8
(期 末) 2023年6月12日	22,611	14.2	1,116.02	13.4	92.2